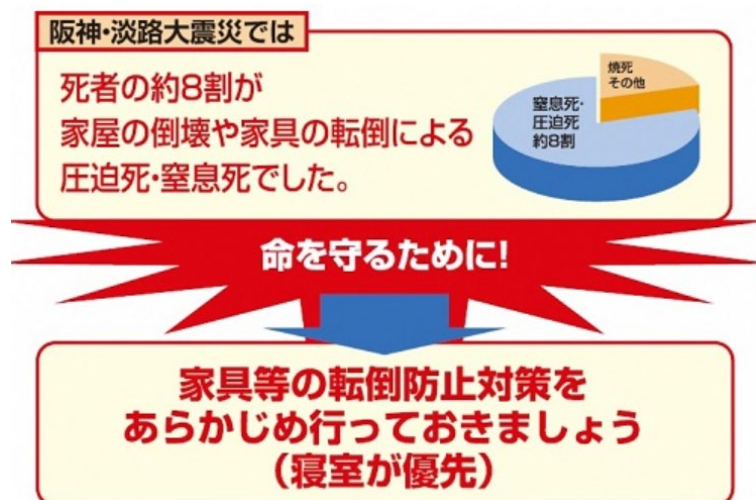


家具転倒防止講習会

南海トラフ巨大地震は、今後30年で起こる可能性が70%~80%といわれ、被害は甚大とされる。専門家の間では、この巨大地震が起こるのか、起こらないのかといった議論はない。必ず起こると捉えるべきである。自分の命や家族の命を守るために一番大切なのは、一人一人が自ら取り組む防災対策です。大けがをすれば、自分が逃げることもできないし、家族を助けることも難しい。どこで被災するかは不明だが、まずは、自宅に対して必要な防災対策をしましょう。主な対策は、建物自体の強度確認・補強、家具の転倒防止、ガラスの飛散防止などです。災害は忘れたころに來ます！



- 日時 令和3年10月23日(土) 10:30~11:30
- 会場 神宮寺学区コミセン



講師 プロフィール

鈴木啓之 たくみ設計室代表 一級建築士

愛知県耐震化アドバイザー(一期生)

兵庫県南部地震以後、10数ヶ所の被災地を訪問、被災民への聞き取り及び現地調査を行い、建物の耐震性と共に、室内の安全空間の確保のためアドバイスをおこなっている。全国各地で防災講演の講師を実施(500会場以上)

- 主催 名古屋みなと災害ボランティアネットワーク
- 共催 神宮寺学区連絡協議会
- 後援 港消防署

◎問い合わせ 名古屋みなと災害ボランティアネットワーク(高崎) 電話 090-1785-3163

神宮寺学区連絡協議会 野間会長 電話 090-9193-4874

この事業は、株式会社リコー社会貢献クラブ FreeWill の助成を受けています